

STEP 7. リストにシート^{あたい}の値^{しょう}を使用する

1. 一覧表^{いちらんひょう}を用意^{ようい}しましょう

	A	B	C	D	E	F
1	1					
2	-1					
3	たこ	20	匹		品名	県名
4					バナナ	広島
5					ミカン	大阪
6					イチゴ	東京
7					ブドウ	青森
8						
9						
10						
11						
12						

1 セル「E2」～「F6」にデータ^{にゅうりょく}を入力^{にゅうりょく}します。

品名 ^{ひんめい}	県名 ^{けんめい}
バナナ	広島
ミカン	大阪
イチゴ	東京
ブドウ	青森

2. セル「A5」～「A12」にリスト^{ひんめい}でセル「E3」～「E6」の品名^{にゅうりょく}を入力^{にゅうりょく}する入力規則^{にゅうりょくきそく}を設定^{せってい}しましょう

	A	B	C	D	E	F
1	1					
2	-1					
3	たこ	20	匹		品名	県名
4					バナナ	広島
5					ミカン	大阪
6					イチゴ	東京
7					ブドウ	青森
8						
9						
10						
11						
12						
13						

1 セル「A5」～「A12」を選択^{せんたく}します。

Book1 - Excel

2 「データの入力規則」をクリックします。

3 入力値の種類を「リスト」に変更します。

4 元の値欄をクリックします。

データの入力規則

設定 入力時メッセージ エラーメッセージ 日本語入力

条件の設定

入力値の種類(A): リスト 空白を無視する(B)

データ(D): ドロップダウンリストから選択する(I)

次の値の間

元の値(S):

同じ入力規則が設定されたすべてのセルに変更を適用する(P)

すべてクリア(C) OK キャンセル

5 セル「E3」～「E6」をドラッグします。

	A	B	C	D	E	F
1	1					
2	-1					
3	たこ	20	匹	品名	県名	
4				バナナ	広島	
5				ミカン	大阪	
6				イチゴ	東京	
7				ブドウ	青森	
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						

データの入力規則

=\$E\$3:\$E\$6

データの入力規則

設定 入力時メッセージ エラーメッセージ 日本語入力

条件の設定

入力値の種類(A):
 リスト 空白を無視する(B)

データ(D):
 ドロップダウン リストから選択する(I)

次の値の間

元の値(S):
 =\$E\$3:\$E\$6

同じ入力規則が設定されたすべてのセルに変更を適用する(P)

すべてクリア(C) OK キャンセル

もと あたい
 元の値に
 =\$E\$3:\$E\$6
 とセルの範囲が設定されました。

6 「OK」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	1									
2	-1				品名	県名				
3	たこ				バナナ	広島				
4					カン	大阪				
5					イチゴ	東京				
6					ブドウ	青森				
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										

セル「A5~A12」に「リスト」の入力規則が設定されました。

練習問題

- セル「A5~A12」にリストを使って図のように入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	1									
2	-1				品名	県名				
3	たこ	20	匹		バナナ	広島				
4					ミカン	大阪				
5	ミカン				イチゴ	東京				
6	ブドウ				ブドウ	青森				
7	バナナ									
8	イチゴ									
9	ミカン									
10	イチゴ									
11	ブドウ									
12	バナナ									
13										

- セル「B5~B12」にセル「F3~F6」を元の値とするリストの入力規則を設定し、リストを使って図のように入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	1									
2	-1				品名	県名				
3	たこ	20	匹		バナナ	広島				
4					ミカン	大阪				
5	ミカン	青森								
6	ブドウ	東京								
7	バナナ	大阪								
8	イチゴ	広島								
9	ミカン	広島								
10	イチゴ	大阪								
11	ブドウ	東京								
12	バナナ	青森								
13										
14										

データの入力規則

設定 入力時メッセージ エラーメッセージ 日本語入力

条件の設定

入力値の種類(A):
リスト 空白を無視する(B)

データ(D): ドロップダウン リストから選択する(I)

次の値の間

元の値(S):
= \$F\$3:\$F\$6

同じ入力規則が設定されたすべてのセルに変更を適用する(P)

すべてクリア(C) OK キャンセル

STEP 8. リストに別のシートの値を使用する

別のシートにある一覧表を使って入力規則のリストの元の値にするには、シート名をセル範囲の前に記入します。

データの入力規則

設定 入力時メッセージ エラーメッセージ 日本語入力

条件の設定

入力値の種類(A):
 空白を無視する(B)

データ(D):
 ドロップダウンリストから選択する(I)

元の値(S):

同じ入力規則が設定されたすべてのセルに変更を適用する(P)

=Sheet2!\$F\$3:\$F\$6

シート名を追加すれば他のシートの一覧を使うことができます。
 でも、ちょっとめんどうですね。
 こんな時は一覧表に名前をつけておきましょう。

1. 一覧表 (セル「E3~E6」) に名前をつけましょう

	A	B	C	D	E	F	G
1	1						
2	-1						
3	たこ	20 匹			品名	県名	
4					バナナ	広島	
5	ミカン	青森			ミカン	大阪	
6	ブドウ	東京			イチゴ	東京	
7	バナナ	大阪			ブドウ	青森	
8	イチゴ	広島					
9	ミカン	広島					
10	イチゴ	大阪					
11	ブドウ	東京					
12	バナナ	青森					
13							

1 セル「E2~E6」を選択します。

選択した範囲の 1 行目を範囲の名前に使用します。セル「E2」も含めて選択しましょう。

2 「数式」をクリックします。

3 「選択範囲から作成」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F
1	1					
2	-1				品名	県名
3	たこ	20	匹		バナナ	広島
4					ミカン	大阪
5	ミカン	青森			イチゴ	東京
6	ブドウ	東京			ブドウ	青森
7	バナナ	大阪				
8	イチゴ	広島				

4 「上端行」にチェックが入っていることを確認します。

5 「OK」をクリックします。

選択範囲から名前を作成 ?

以下に含まれる値から名前を作成:

上端行(T)

左端列(L)

最下行(B)

右端列(R)

OK キャンセル

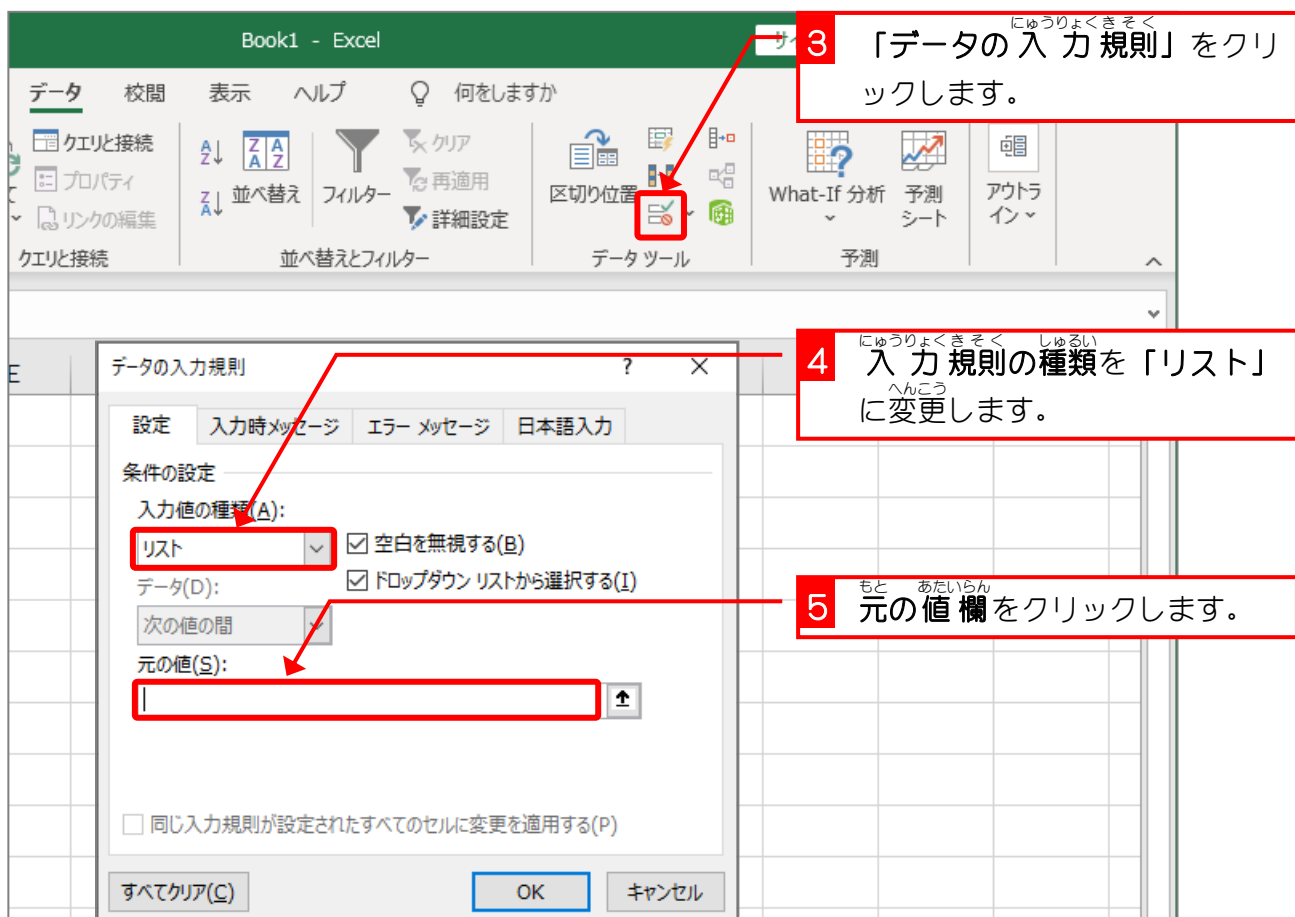
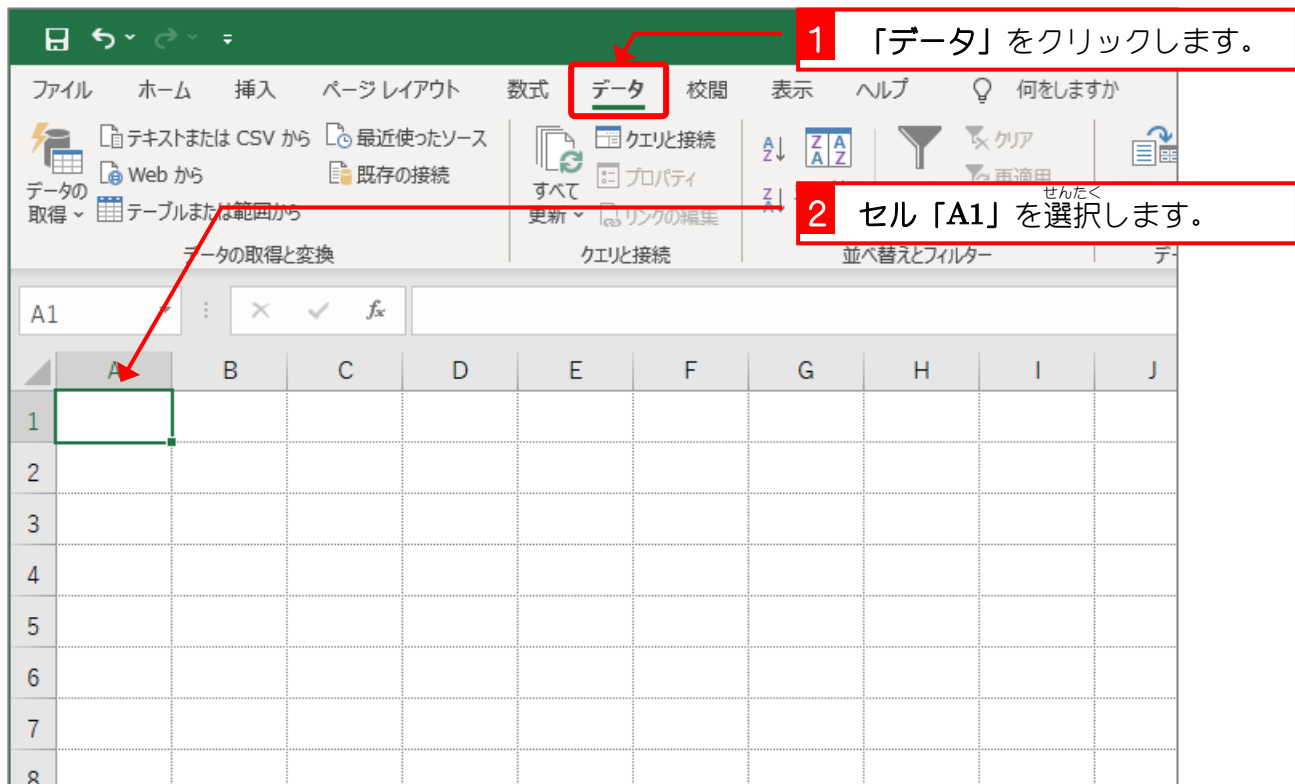
2. シートを「Sheet3」に切り替えましょう

1 「新しいシート」をクリックします。

2 新しいシートのフォントサイズを「14」にします。

7	バナナ	大阪
8	イチゴ	広島
9	ミカン	広島
10	イチゴ	大阪
11	ブドウ	東京
12	バナナ	青森
13		
14		
15		
16		

3. セル「A1」に範囲名「品名」を使ったリストの入力規則を設定しましょう。



6 「数式」をクリックします。

7 「数式で使用」をクリックします。

8 「品名」をクリックします。

9 「OK」をクリックします。

元の値に「=品名」が入力されました。

参考

元の値に入力した「=品名」はキーボードから直接入力してもかまいません。
また、「F3」キーを押して表示される「名前の貼り付け」画面から入力してもいいですね。

練習問題

- セル「A1」にリストを使って「ブドウ」と入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	ブドウ									
2										
3										
4										
5										
6										
7										

練習問題

- シート「Sheet2」のセル範囲「F3～F6」を県名という名前で定義しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	1									
2	-1				品名	県名				
3	たこ	20 匹			バナナ	広島				
4					ミカン	大阪				
5	ミカン	青森			イチゴ	東京				
6	ブドウ	東京			ブドウ	青森				
7	バナナ	大阪								
8	イチゴ	広島								

セル「F2」も同時に選択しておくとお楽ですね。

- シート「Sheet3」のセル「C1～C5」に範囲名「県名」を使ったリストの入力規則を設定しましょう。

データの入力規則

設定 入力時メッセージ エラーメッセージ 日本語入力

条件の設定

入力値の種類(A):
 空白を無視する(B)

データ(D):
 ドロップダウンリストから選択する(I)

次の値の間

元の値(S):

同じ入力規則が設定されたすべてのセルに変更を適用する(P)

すべてクリア(C) OK キャンセル

- シート「Sheet3」のセル「C1～C5」にリストを使って図のように入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	ブドウ		広島							
2			大阪							
3			東京							
4			青森							
5			広島							
6										
7										

STEP 9. 入力時にメッセージを表示させる

データの入力規則を使うとデータの入力時にメッセージを表示することができます。

1. セル「D1」に入力時メッセージを設定しましょう

1 「データ」をクリックします。

2 セル「D1」を選択します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	ブドウ		広島							
2			大阪							
3			東京							
4			青森							

3 「データの入力規則」をクリックします。

4 「入力時メッセージ」をクリックします。

データの入力規則

設定 入力時メッセージ エラーメッセージ 日本語入力

条件の設定

入力値の種類(A):
 空白を無視する(B)

データ(D):

同じ入力規則が設定されたすべてのセルに変更を適用する(P)